

## 第11回日本セルフメディケーション学会一般演題申込要領

認定NPOセルフメディケーション推進協議会は、安心できる健康の維持と安定した医療費の確保を両立する「セルフメディケーション」によって「健康で活気あふれる21世紀の生活環境を作る」ことをスローガンとして活動しています。目的を同じくする、本学会では、生活者のためのセルフメディケーションの推進を、学術的な側面から検討していくことを本会の目的として、毎年学会を開催していますが、本年も10月5日（土）、6日（日）に「第11回日本セルフメディケーション学会」を、城西国際大学薬学部で開催する運びとなりました。

今回は「セルフメディケーションの実践と安全性の担保」をメインテーマとしました。初日に、「ダイレクト・スイッチOTC医薬品の新展開」を企画しました。言うまでもなく、新しい効果を持ったOTC医薬品を提供することは顧客に益をもたらしますが、顧客のニーズに応える新たなOTC医薬品を適正に使用できるよう、情報の収集と正しい理解が販売に関わる以上、求められます。各シンポジストの皆様は現在開発が進行しているダイレクト&スイッチOTC医薬品をご紹介します。2日目は、メインテーマである「セルフメディケーションの実践と安全性の担保」を、セルフメディケーション支援を実践する、情報提供者、そして顧客の立場の各シンポジストからお話いただきます。OTC医薬品やサプリメント、健康食品の実効性や安全性を確保するためのどのような工夫が必要なのか、消費者からのニーズを理解しどうこたえるか、熱く語っていただきます。関係各位による活発な意見交換を期待しております。学会への参加はもちろんのことポスター発表を下記の要領で募集します。セルフメディケーションの分野に関する発表を希望される方はお申込みください。

### 記

- ・ 日 時 平成25年10月5日（土）、6日（日）
- ・ 会 場 城西国際大学 東京紀尾井町キャンパス 1号館地下1階 ホアイエ
- ・ 形 式 ポスター発表
- ・ 申込方法  
指定の講演要旨フォームに記入し、要旨を添付して下記メールアドレスに送信してください。

**E-mail : selfmedi@jiu.ac.jp**

講演要旨の添付ファイル名は、発表者の氏名（カタカナ全角）としてください。

送信メールの件名は、「第11回セルフメディケーション学会要旨申し込み」としてください。

また、メール本文には、テーマ（①OTC 医薬品関連、②食品・栄養関連、③他の健康療法関連、④健康管理関連、⑤クスリ教育関連、⑥セルフメディケーションの実践、⑦その他のうち、一つ選択）、演題名、発表者（演者の前に○をつける）、所属、連絡者氏名、住所、電話・FAX 番号、**E-mail** を記載してください。

~~・ 申込締切：8月25日〔日〕~~ ⇒ 9月9日〔月〕へ延長

事務局：城西国際大学薬学部 生理化学内

〒283-8555 千葉県東金市求名1番地

Tel&Fax：0475-53-4571

**E-mail : selfmedi@jiu.ac.jp**

詳しくは、下記のホームページをご参照下さい。

<http://www.self-medication.ne.jp/event/>

## 【ポスター発表のご案内】

会場：城西国際大学 東京紀尾井町キャンパス 地階 ホワイエ

貼り出し期間：10月5日（土）12時50分までに掲示してください。  
（掲示用の画鋏、リボンはポスターパネルにご用意いたします。）

示説時間：10月5日（土）15時15分～16時15分  
※ポスター前で演者用のリボンをつけてご発表下さい。

撤去時間：10月6日（日）12時40分～13時00分  
（13時を過ぎても撤去されていない場合は年会で処分いたします。）

掲示方法：使用パネルは、タイトルを含め横100cm、縦110cmです。  
年会事務局にて演題番号のみを左上部に貼付いたします。

